

2026年  
1月

## 県内景況・確報

◎概況 県内景況は、拡大基調にある。

●2026年1月 おきぎん「カトレア」景況図●

## 県内景況



やや良い

## 個人消費



やや良い

## 建設関連



ふつう

## 観光関連



やや良い

## 企業倒産



ふつう

## 雇用状況



やや良い

1月の県内景況は、個人消費関連では、スーパー売上高は、全店ベース、既存店ベースともに前年同月を上回りました。百貨店売上高は、前年同月を下回りました。耐久消費財である新車販売台数は前年同月を下回り、中古車販売台数は前年同月を上回りました。

建設関連では、公共工事請負金額は前年同月を下回りました。建設資材である生コン・セメント出荷量は、ともに前年同月を下回りました。

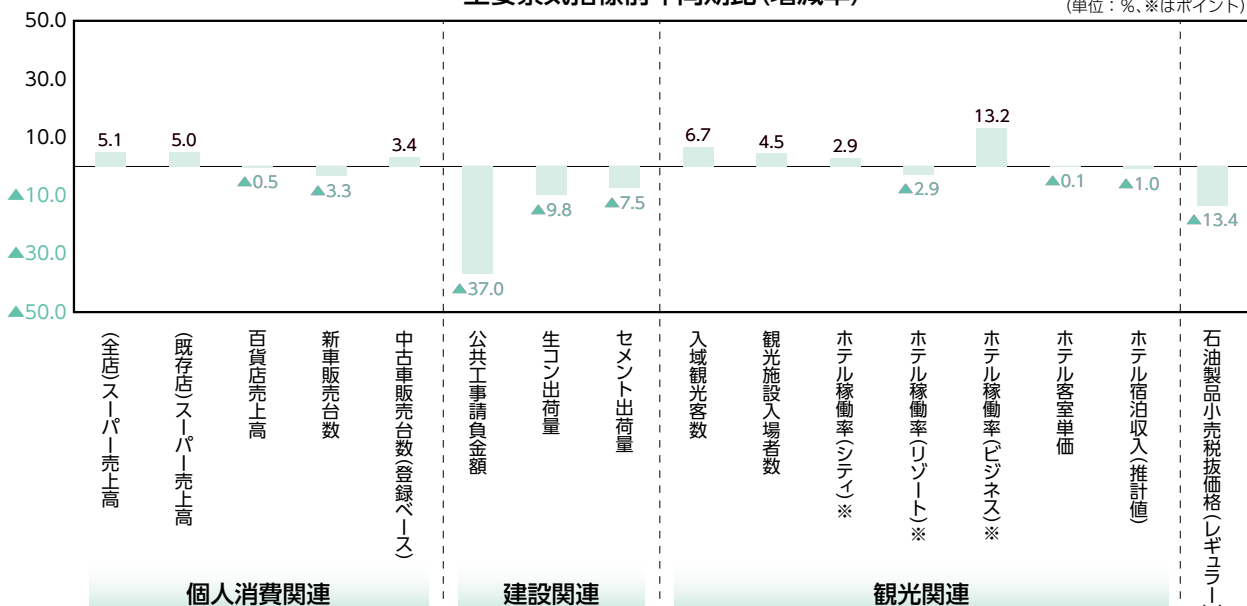
観光関連では、入域観光客数は前年同月を上回り、観光施設入場者数も前年同月を上回りました。ホテル稼働率は、ビジネスホテル、シティホテルは前年同月を上回り、リゾートホテルは前年同月を下回りました。ホテル客室単価は前年同月を下回り、宿泊収入（推計値）は前年同月を下回りました。

このような状況に鑑みて、個人消費は、拡大基調を維持しているものの、一部に停滞感がみられます。建設は、弱含んでいます。観光関連は、外国人観光客の増加などから、拡大基調にあります。よって、「**県内景況は、拡大基調にある**」と景気判断を据え置きました。

(2024年10月の上方修正から16か月連続で判断維持)

主要景気指標前年同期比(増減率)

(単位：%、※はポイント)





# 個人消費



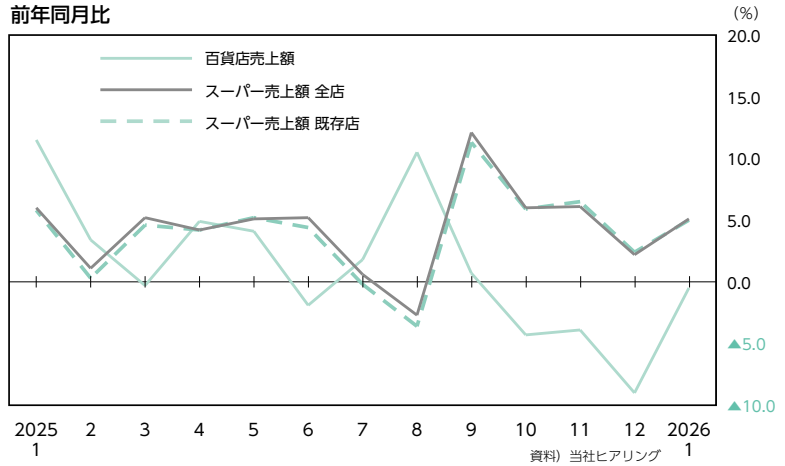
(やや良い)

## ① スーパー・百貨店売上高…スーパー売上高は、全店ベース、既存店ベースともに前年同月を上回る。百貨店売上高は、前年同月を下回る。

1月の個人消費関連では、スーパー売上高「全店ベース（前年同月比5.1%増）」は、5カ月連続で前年同月を上回りました。品目別では、「食料品（同4.1%増）」は、物価高による単価上昇や年始関連商品の売り上げ伸長などにより前年同月を上回りました。「衣料品（同10.2%増）」、家電を含む「家庭用品（同9.1%増）」は、観光客を含む客数増加などにより前年同月を上回りました。

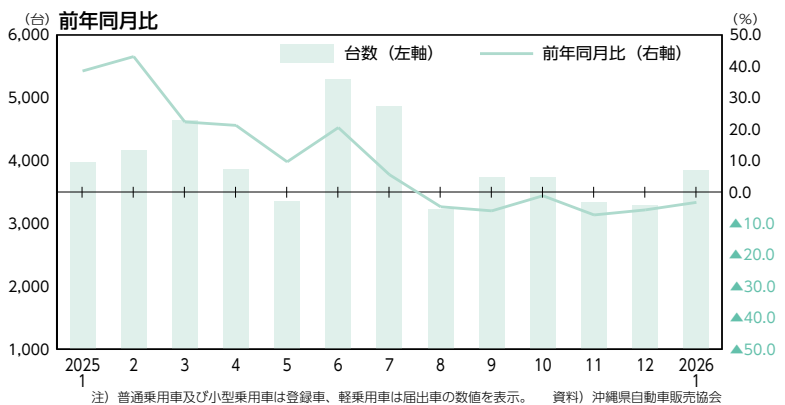
「既存店ベース（同5.0%増）」は、5カ月連続で前年同月を上回りました。品目別では、「食料品（同3.8%増）」は、物価高による単価上昇や年始関連商品の売り上げ伸長などにより前年同月を上回りました。「衣料品（同10.5%増）」、家電を含む「家庭用品（同10.3%増）」は、観光客を含む客数増加などにより前年同月を上回りました。

百貨店売上高（同0.5%減）は、4カ月連続で前年同月を下回りました。品目別では、ウェイトの高い「衣料品（同1.8%減）」は、前年同月を下回りました。「雑貨（同15.5%減）」、「身の回り品（同3.9%減）」は、売り場面積の縮小や中国からの訪日客減少による免税売り上げの減少などにより、前年同月を下回りました。「食料品（同15.4%増）」、「家庭用品（同16.6%増）」は、催事企画の実施などにより前年同月を上回りました。



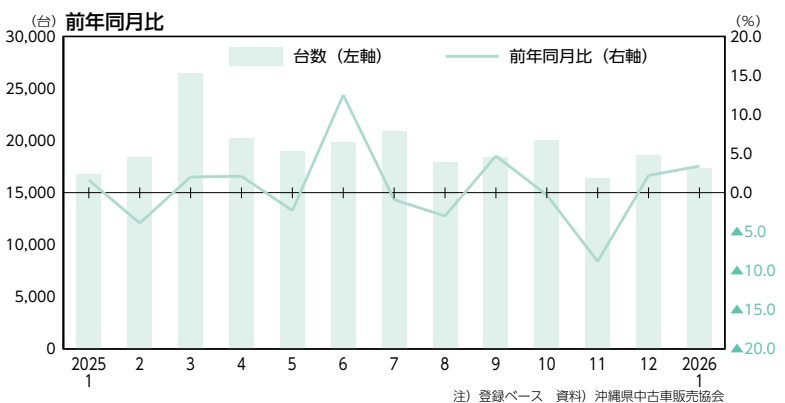
## ② 新車販売台数…新車販売台数は、前年同月を下回る。

新車販売台数は、全体で3,840台（同3.3%減）となり、6カ月連続で前年同月を下回りました。車種別では、「普通乗用車（同15.8%減）」、「軽乗用車（同3.1%減）」は、ともに前年同月を下回りました。「小型乗用車（同3.1%減）」は、レンタカー新規登録台数の減少などにより前年同月を下回りました。



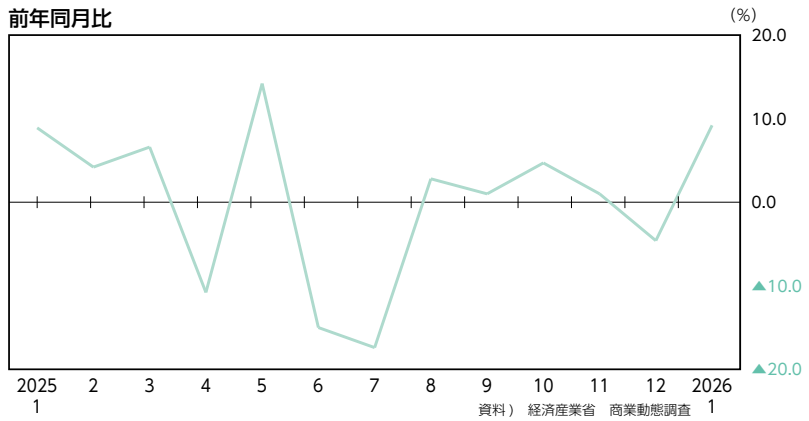
## ③ 中古車販売台数…中古車販売台数は前年同月を上回る。

中古車販売台数（登録ベース）は、全体で17,326台（同3.4%増）となり、2カ月連続で前年同月を上回りました。車種別では、「乗用車（同2.7%増）」、「軽自動車（同3.8%増）」は、ともに前年同月を上回りました。



## ④ 大型家電専門店販売額…販売額は前年同月を上回る。

大型家電専門店販売額は前年同月を上回りました。



## 建設関連

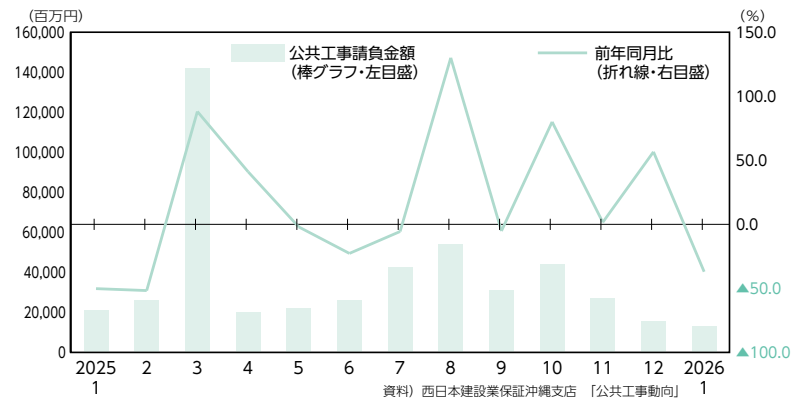


(ぶつう)

## ① 公共工事…公共工事請負金額は前年同月を下回る。

1月の公共工事請負金額は、前年同月比37.0%減の132億2,000万円となりました。

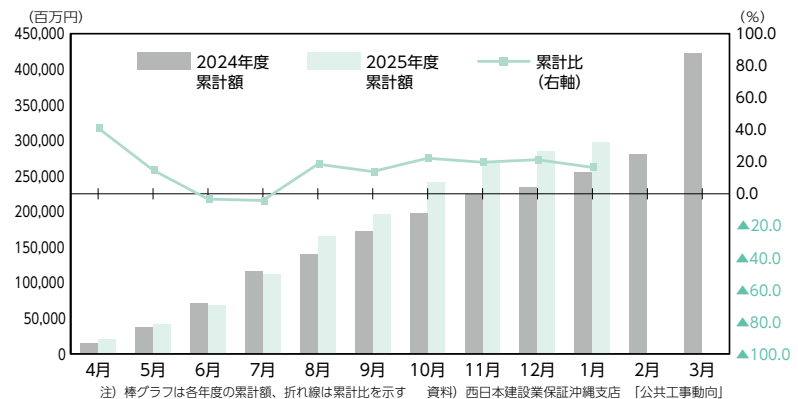
発注者別で見ると、「国(同40.2%増)」、「沖縄県(同223.1%増)」と前年同月を上回りました。一方で「市町村(同51.8%減)」は前年同月を下回りました。



## ② 【参考】公共工事(年度累計)…公共工事請負金額は前年同期を上回る。

1月の公共工事請負金額は、前年同月比37.0%減の132億2,000万円となりました。

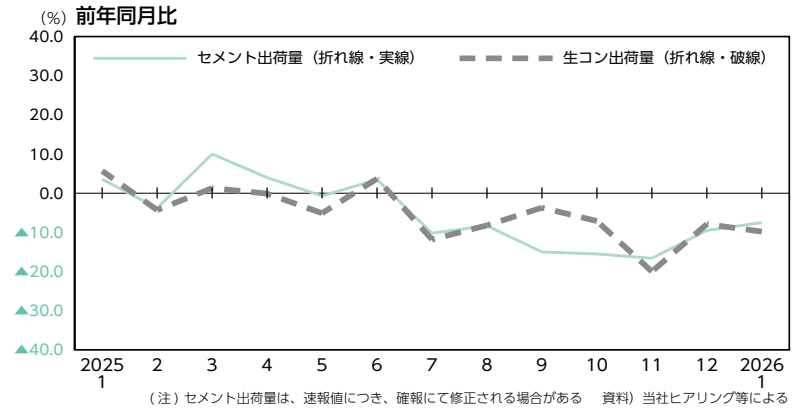
発注者別で見ると、「国(同40.2%増)」、「沖縄県(同223.1%増)」と前年同月を上回りました。一方で「市町村(同51.8%減)」は前年同月を下回りました。





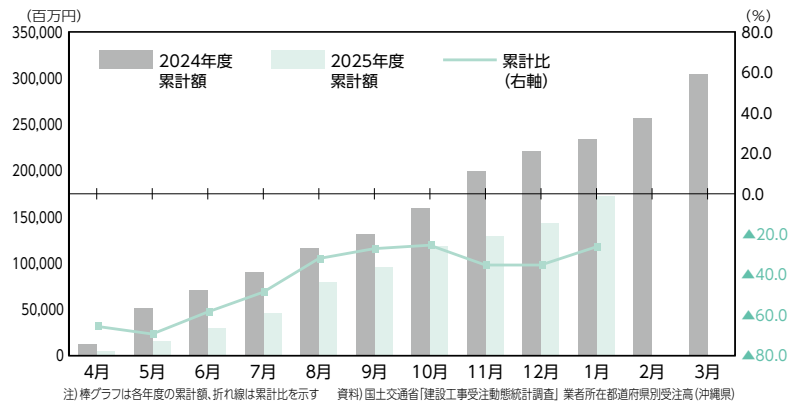
### ③ 建設資材…生コン出荷量・セメント出荷量はともに前年同月を下回る。

建設資材関連では、生コンの出荷量は、前年同月比 9.8% 減となりました。内訳をみると、民間工事向け（同 2.4% 減）は、北部地区、宮古島地区は増加しましたが、中南部地区、石垣地区において出荷が減少しました。公共工事向け（同 21.7% 減）は、北部地区、中南部地区、石垣地区、宮古島地区の全ての地域で出荷が減少しました。セメントの出荷量は 7.5% 減と前年同月を下回りました。



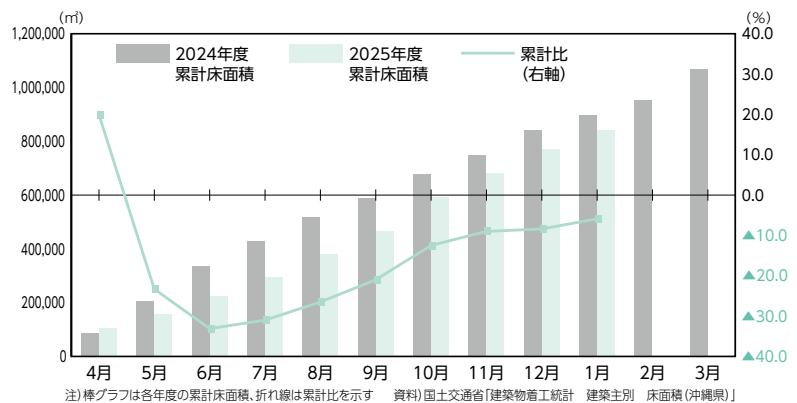
### ④ 【参考】民間等元請受注高(年度累計)…前年同期を下回る。

2025年度累計値では、26.2% 減となっています。



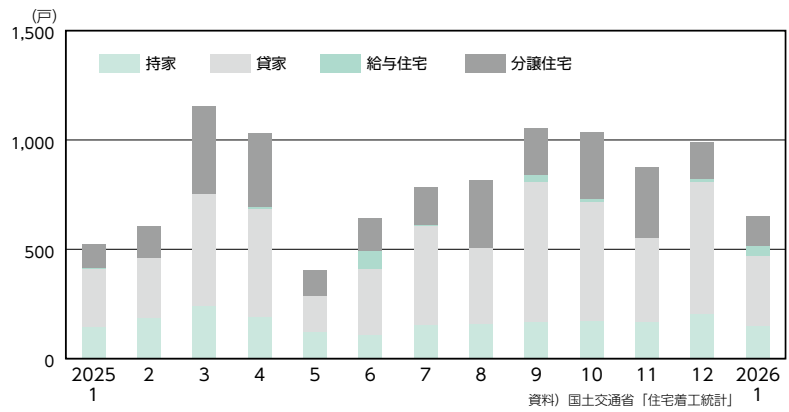
### ⑤ 【参考】民間着工建築物床面積(年度累計)…民間(会社+個人)着工建築物の累計床面積は前年同期を下回る。

2025年度累計値では、5.9% 減となっています。



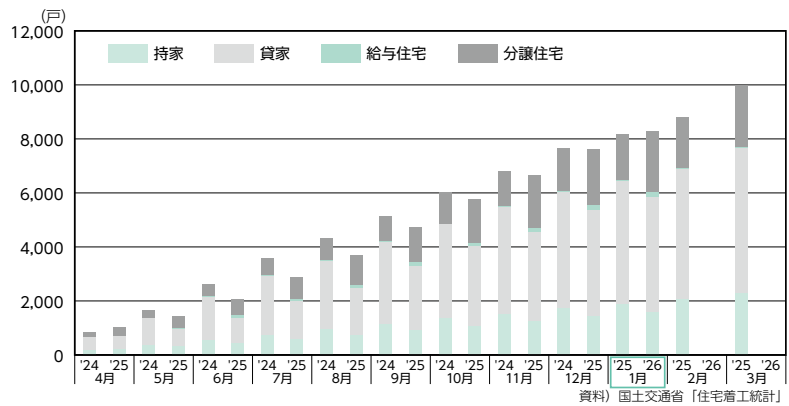
## ⑥ 住宅投資…着工戸数は前年同月を上回る。

1月の新設住宅着工戸数は、全体で前年同月比24.5%増の650戸となり、前年同月を上回りました。利用別戸数をみると、「貸家(同19.0%増)」、「給与住宅(同2,350.0%増)」、「分譲住宅(同21.8%増)」「持家(同4.2%増)」となり、ともに前年同月を上回りました。



## ⑦ 【参考】住宅投資(年度累計)…着工戸数は前年同期を上回る。

2025年度累計値では、前年比1.3%増となっています。



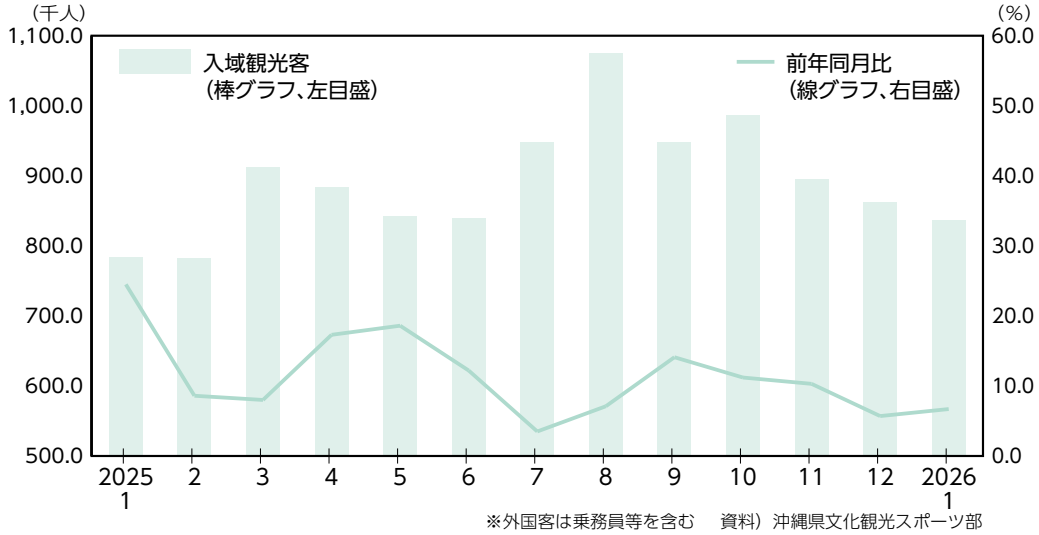


# 観光関連

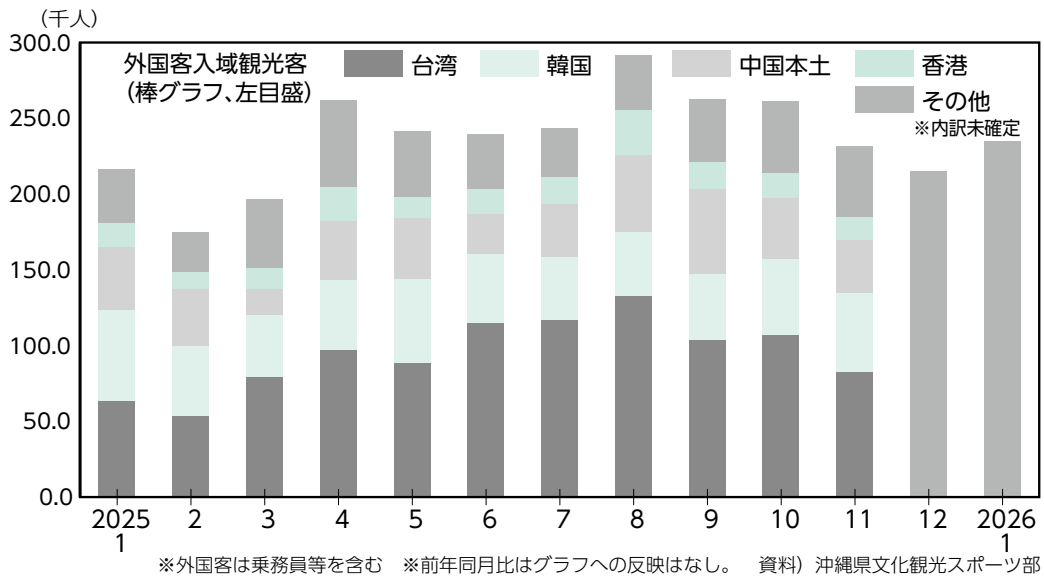


(やや良い)

## ① 入域観光客数(国内客・外国客の合計)…前年同月を上回る。



## 外国客 入域観光客数…前年同月を上回る。

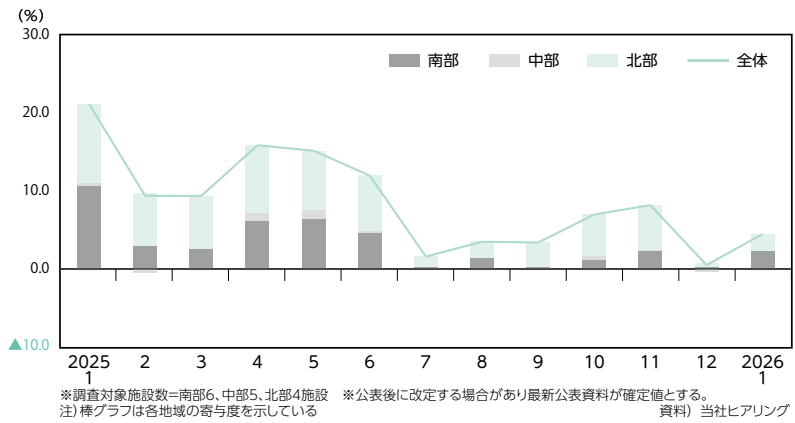


**1月の入域観光客数**は航空会社による年始の増便・臨時便やスポーツキャンプ等の影響により835,800人(前年同月比6.7%増)となり、50ヵ月連続で前年同月を上回りました。1月としては過去最高の入域数となりました。

外国人観光客は234,700人(同8.4%増)となり前年同月を上回りました。内訳は、空路169,000人(同13.9%増)、海路65,700人(同3.7%減)となりました。

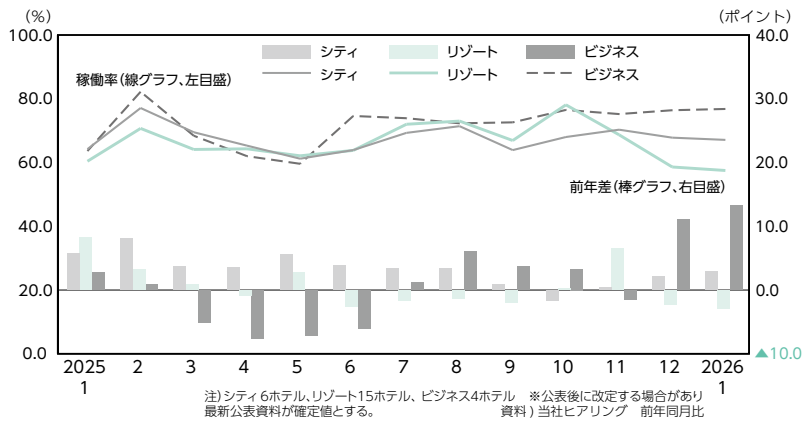
## ② 観光施設入場者数…前年同月を上回る。

1月の観光施設入場者数は、全体では4.5%増となり46ヵ月連続で前年同月を上回りました。地域別で見ると、南部の観光施設は5.5%増、中部は1.3%増、北部は4.4%増となりました。



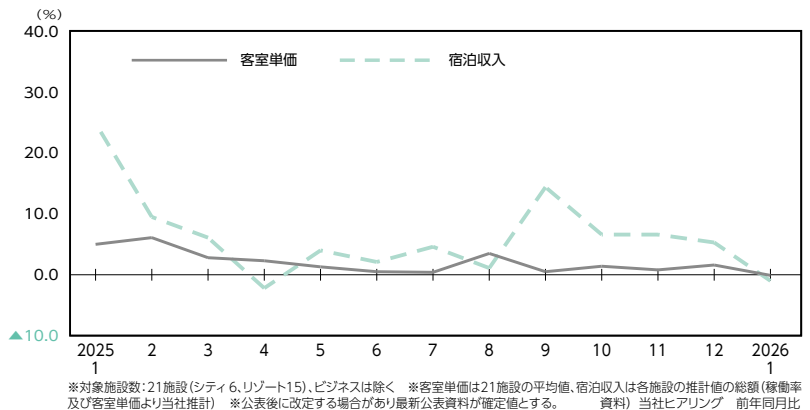
## ③ ホテル稼働率…ビジネスホテル、シティホテルは前年同月を上回る。リゾートホテルは前年同月を下回る。

県内ホテル稼働率は、シティホテルは前年同月比2.9ポイント増加、リゾートホテルは2.9ポイント減少、ビジネスホテルは13.2ポイント増加しました。



## ④ ホテル客室単価・宿泊収入…ホテル客室単価、宿泊収入ともに前年同月を下回る。

ホテル客室単価（シティ&リゾート）は0.1%減と21ヵ月ぶりに前年同月を下回り、宿泊収入は1.0%減と9ヵ月ぶりに前年同月を下回りました。





## 企業倒産

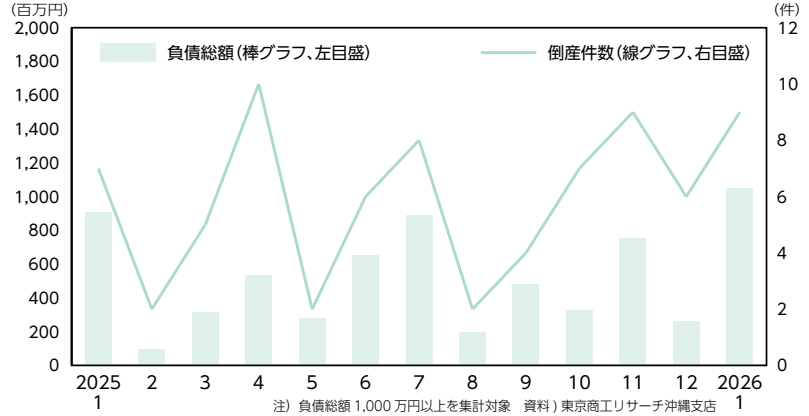


(ふつう)

### ① 企業倒産…件数・負債総額ともに前年同月を上回る。

1月の企業倒産件数は9件（うち1億円以上10億円未満の大口倒産4件）となり、前年同月より28.6%上回りました。

負債総額は10億4,900万円となり、前年同月より15.8%上回りました。



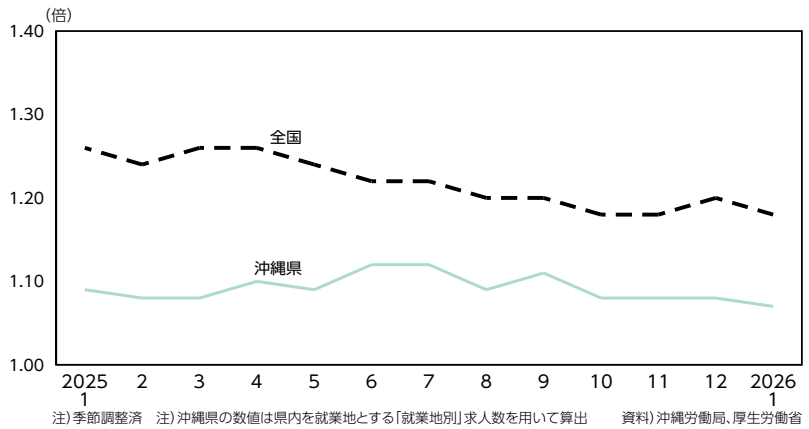
## 雇用関連



(やや良い)

### ① 有効求人倍率…沖縄・全国ともに前月より低下

1月の雇用状況は、月間有効求人数（季節調整値）が前月比0.6%増の29,161人に対して、月間有効求職者数（同上）は前月比1.1%増の27,211人となり、有効求人倍率（季節調整値）は1.07倍と、前月より0.01ポイント低下しました。



### ② 完全失業率…沖縄・全国ともに前月より上昇

1月の完全失業率（季節調整値）は、3.1%となり前月より0.1ポイント上昇しました。

